

高齢者  
に向けて

# いつまでもいきいきと 交通社会に参加するために

## 活動テーマ

自らの身体機能の  
変化を認識し  
自発的な改善へ導く

## 2009年の主な活動

- 7月** ●滋賀県にて「あやとりい 長寿編」の高齢指導者研修を開催  
●栃木県にてHonda健康ドライブスクールがカリキュラムに採用された高齢者研修「しあわせ高齢ドライバースクール」を開催（～2010年2月）
- 9月** ●栃木県の各地区にて「あやとりい 長寿編」を開催（～10月）  
●静岡県浜松市での声かけ運動開始式にて「高齢者交通安全教室」を開催、Honda自転車シミュレーターとHondaセーフティナビを出展
- 10月** ●埼玉県の小鹿野ふれあい健康フェスティバルにて「あやとりい 長寿編」を開催  
●埼玉県（財）いきいき埼玉にて「いきいき運転講座」の指導員育成研修会を開催  
●静岡県にて「いきいき運転講座」の高齢指導者研修を開催
- 11月** ●三重県にて「いきいき運転講座」の高齢指導者研修を開催  
●静岡県各地区にて「高齢者交通安全教室」を開催  
●静岡県各地区にて交通安全指導員による「いきいき運転講座」の開催を支援

医療の進歩と団塊世代の高齢化にともなって、健康で活動的な高齢者が増えることが予想されます。その一方で2008年の自動車乗車中、自転車乗用中、歩行中の交通事故死者数を年齢層別にみると、いずれも高齢者（65歳以上）が最多です。加齢による身体機能の変化などに高齢者自身が気づかず、意識と実際の行動にずれが生じることが原因の一つと考えられます。Hondaでは、高齢者の方々にいつまでもいきいきと交通社会に参加し続けていただくために、交通ルールや安全運転の知識・技術を再確認し、自分の行動の問題点に対する「気づき」を促す活動を推進しています。

## いつまでも安全に運転していただくために

2007年に開発した高齢者向けの少人数制教育プログラム「Honda健康ドライブスクール」は、自己観察法<sup>※1</sup>とコーチング手法<sup>※2</sup>と呼ばれる方法を取り入れています。実車を使って自分の運転行動をビデオに録画し、それを見て問題を認識・認識した後、正しい行動を考えるという流れです。それにより、自分の行動を客観的に理解し、問題点に自ら気づき、運転への行動変容を促すことを目的としています。

このプログラムは行政で進められている高齢者への安全対策にも積極的に活用されています。例えばアクティブセーフティトレーニングパークもてぎでは、栃木県の高齢者研修「しあわせ高齢ドライバースクール」に、このプログラムが採用さ



栃木県で行われた「しあわせ高齢ドライバースクール」  
（アクティブセーフティトレーニングパークもてぎ）



実際の運転をビデオ録画して教育に活用



「Honda健康ドライブスクール」テキスト

れています。来年2月までには、栃木県内では約300人の高齢ドライバーを対象に実施される予定です。今後、さらに多くの方々にご参加いただけるよう、活動を進めています。

関係諸団体と協力し、体験していただける場を増やしていきたいと考えています。

### 歩行中や自転車乗用中も安全に

「あやとりい 長寿編」は高齢者の歩行者・自転車用の交通安全教育プログラムです。意識と実際の行動のずれや、加齢による身体機能の変化を考慮した安全な歩き方、自転車の乗り方などを、写真や動画を使った座学や実車体験で学びます。各地区普及ブロックでは自治体や地域の方々にご協力いただき、今年は29回開催し、3,376人(10月末現在)の方にご参加いただきました。例えば、栃木普及ブロックでは筒とボールを使い、見えないところから飛び出してきたものにすぐに反応するのは難しいということを体験し、飛び出しの危険性や一時停止の重要性を高齢者に気づいていただく講習を行っています。

高齢者の自転車乗用中の事故が増加していることから、埼玉県では県警と協力して「Honda自転車シミュレーター」を地域の高齢者に体験していただき、安全な自転車の運転方法を確認していただく活動をしています。今後も自治体や警察、

### 業界と一体となって高齢者教育を展開

(社)日本自動車工業会が開発した「いきいき運転講座」は、交通安全トレーニングと、危険予測に必要な脳の働きを高める「脳トレ」を組み合わせたプログラムです。参加する高齢者自身がリーダーとなり、グループで話し合いながら進行するため、交通安全とともに地域の方々と交流を深めるきっかけにもつながります。

埼玉普及ブロックでは、(財)いきいき埼玉(埼玉県シルバー人材センター連合)と連携し、「いきいき運転講座」の普及活動を開始しました。(財)いきいき埼玉が統括する68拠点から一名ずつ講座にご参加いただき、将来的には各拠点の交通安全リーダーとして「いきいき運転講座」を普及していただくことをめざしています。



「あやとりい 長寿編」の筒とボールを使った実験(栃木普及ブロック)



自転車シミュレーターを活用した埼玉県警の高齢者対象自転車交通安全教育研修会

※1 東北工業大学の太田博雄教授らが(財)国際交通安全学会などで研究成果を報告している手法で、自分の運転を録画して観察し、「我が身振り見て、我が振り直す」手法。

※2 相手の中にあるリソース(知識、経験、考え)を指導者が望ましい方向へ引き出すことにより、自ら課題解決させようとする手法。



「いきいき運転講座」のテキストと教材



(財)いきいき埼玉と連携しての高齢者に向けた指導者研修(埼玉普及ブロック)